

平成22年度「知事重点事業」一覧

別添資料4

将来ビジョン		事業名	留意点
大阪産業	A	EV等普及、開発支援による新エネ産業振興	Cの事業との連携が必要
	B	中小企業域外(全国・海外)展開支援	ニーズ、効果の面から再考を要する
新エネ都市	C	低炭素社会をめざしたまちづくり	A、Dの事業との連携が必要
	D	みどりの風を感じる大都市	Cの事業との連携が必要、財源(基金)精査
	E	「誰もが泳ぎたくなる川」をめざす	新技術活用の事業費精査、親水空間事業再検討
ミュージアム都市	F	大阪マラソン	大規模マラソンの波及効果は大。開催準備費精査
	G	水都大阪(ライトアップと水辺のにぎわい創出)	景観形成の効果創出のための投資。事業規模精査
	H	パブリックアートのまち大阪(おおさか全体をキャンバスに)	文化振興の一環。事業手法等の確定に向けて検討を深める
安全・安心	I	先進的がん医療	一般財源は要せず
	J	障がい者雇用日本一	イノベーション、関係部局間の連携について検討を深める
	K	産業人材の確保	教育現場との連携の面から再考を要する
	L	泉北ニュータウン再生	今後のまちづくりに関する府市・地域等の連携・協議の場を設定することが前提。財源について再考を要する
	M	大阪の地域力再生	市町村への支援手法、部局間連携について検討を深める
教育・子育て日本一	N	市町村への乳幼児医療費支援	市町村への支援手法について検討を深める
	O	1 援護を要する子どもたちへのセーフティネット(新生児～乳幼児期)	事業効果の継続性について再考を要する
		2 援護を要する子どもたちへのセーフティネット(就学児童)	市町村への支援手法について検討を深める
	P	中学校の学力向上策	財源(教育ゆめ基金活用)、事業手法について再考を要する
	Q	府立高特色づくり	受益と負担の観点から、S1とセットで検討を深める
	R	府立支援学校の整備	支援学校の環境整備は緊急課題。事業量精査
	S	1 公私立高校生セーフティネット(府立高校の授業料無償化)	公・私高校セーフティネット。国制度の動向を見極め、既存制度分も含めトータルで財源等の検討を深める
2 公私立高校生セーフティネット(私立高校生セーフティネット)			
地域主権	T	市町村への分権支援	市町村の自主性。事業費精査